

製品名: ニューレキソフィリン-1 ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab14598

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	31kDa

抗原情報

遺伝子名	NXP1
別名	NXP1; NPH1; Nbla00697; Neurexophilin-1
遺伝子 ID	30010.0
SwissProt ID	P58417
免疫原	抗血清はヒト NXP1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 77-126

背景

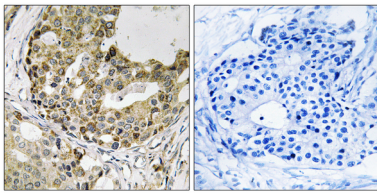
この遺伝子はニューレキソフィリンファミリーに属し、可変性の N 末端ドメイン、高度に保存された N グリコシル化された中央ドメイン、短いリンカー領域、そしてシステインに富む C 末端ドメインを持つ分泌タンパク質をコードしています。このタンパク質は、

樹状突起と軸索の接着を促進するタンパク質群である α ニューレキシンと非常に密接な複合体を形成します。[RefSeq提供、2008年7月]機能: 神経ペプチドに類似したシグナル伝達分子であり、 α ニューレキシンや他の受容体に結合して作用する可能性があります。類似性: ニューレキソフィリンファミリーに属します。、

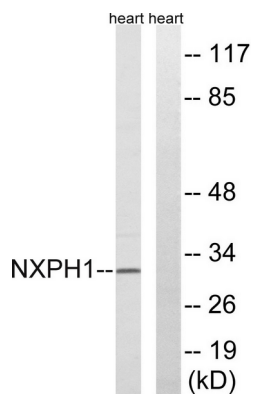
研究分野

神経伝達物質; 神経ペプチド; その他の神経ペプチド; 神経科学; 神経伝達; 細胞内シグナル伝達; 調節; 細胞接着タンパク質; 膜タンパク質

画像データ



NXP1抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。



NXP1抗体を用いたラット心臓細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。